

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 2 年 6 月 1 日 至 令和 3 年 5 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 舟越整形外科医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 浜松市中区富塚町 2132 番地の 186
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 4 年 11 月 25 日
- (4) 設立登記年月日 平成 4 年 12 月 1 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	舟越 龍也	舟越整形外科医院 管理者
理 事	舟越 義忠	
同	舟越 良子	
監 事	道上 佳弘	

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する診療所 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	舟越整形外科医院	浜松市中区富塚町 2132 番地の 186	0 床

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

なし

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和2年 7月26日 令和1年度（第28期）決算の承認

〃 利益剰余金処分案の承認

令和3年 5月31日 令和3年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 令和3年度の借入金額の最高限度額の決定

〃 令和3年度の理事報酬限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 舟越整形外科医院  
所在地 浜松市中区富塚町2132番地の186

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和3年5月31日現在)

1. 資 産 額	50,184 千円
2. 負 債 額	18,768 千円
3. 純 資 産 額	31,416 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	37,572
B 固 定 資 産	12,612
C 資 産 合 計 (A + B)	50,184
D 負 債 合 計	18,768
E 純 資 産 (C - D)	31,416

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

建 物 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 舟越整形外科医院  
所在地 浜松市中区富塚町2132番地の186

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸 借 対 照 表  
( 令和3年 5月31日現在 )

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	37,572	I 流 動 負 債	2,568
II 固 定 資 産	12,612	II 固 定 負 債	16,200
1 有 形 固 定 資 産	12,279	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	293	負 債 合 計	18,768
3 そ の 他 の 資 産	40	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	5,000
		II 利 益 剰 余 金	26,416
		(うち当期損失)	676
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	31,416
資 産 合 計	50,184	負債・純資産合計	50,184

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人社団 舟越整形外科医院 ※医療法人整理番号 

--	--	--	--	--

  
所在地 浜松市中区富塚町2132番地の186

損 益 計 算 書  
(自 令和2年 6月 1日 至 平令和 3年 5月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	109,774
2 事業費用	111,959
本来業務事業損失	2,184
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	2,184
II 事業外収益	1,536
III 事業外費用	41
経常損失	690
IV 特別利益	85
V 特別損失	0
税引前当期純損失	605
法人税等	71
当期純損失	676

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団 舟越整形外科医院

理事長 舟越 龍也 殿

私は、医療法社団舟越整形外科医院の令和2年会計年度（令和2年6月1日から令和3年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和3年7月27日

医療法人社団舟越整形外科医院

監事 道上 佳弘

